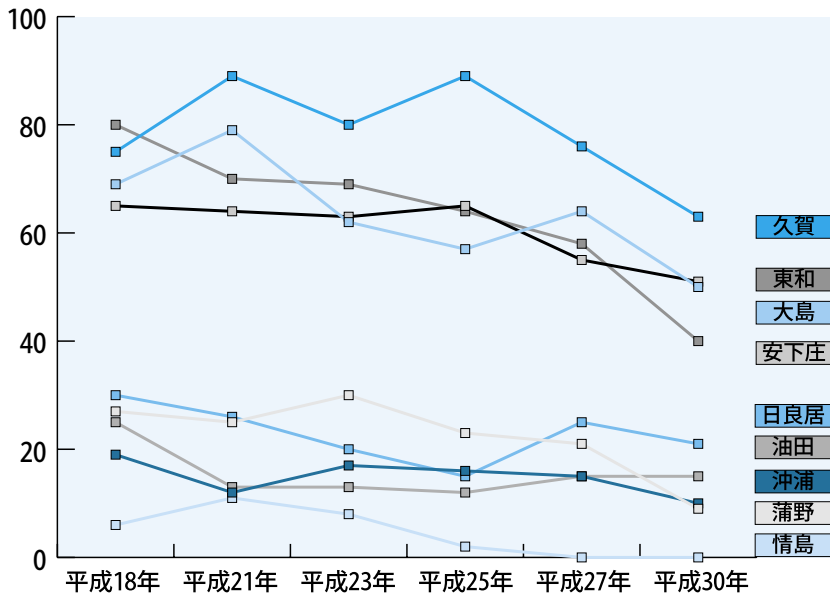


◆中学校生徒見込数推移

	久賀中	蒲野中	大島中	沖浦中	油田中	情島中	東和中	日良居中	安下庄中	合計
平成 18 年	75	27	69	19	25	6	65	30	80	396
平成 21 年	89	25	79	12	13	11	64	26	70	389
平成 23 年	80	30	62	17	13	8	63	20	69	362
平成 25 年	89	23	57	16	12	2	65	15	64	343
平成 27 年	76	21	64	15	15	0	55	25	58	329
平成 30 年	63	9	50	10	15	0	51	21	40	259



(単位:人、平成 18 年 5 月 1 日現在)

3

2校案に対する
各地域の意見

保護者説明会では、多数の保護者から統合は必要だとの意見をいただきました。2校案に対しては、

- (1) 学校がなくなると地域が過疎化し、町が寂れる。
- (2) 中・高同時になくなることは考えられない。
- (3) 遠くへの通学や現状の通学路では安全性が心配だ。保護者の負担も増える。
- (4) 通学に時間がかかっては、学習や部活に支障が出る。
- (5) 保護者の意見は4校案が多かったので、保護者の最初の意見を尊重すべきだ。
- (6) 理想論もよいが現実には住民感情もあり、一挙に2校案は無理ではないか。

4

今後の取り組み

- (1) ふるさとに誇りを持ち、将来ふるさとに定住する子どもの育

- (2) 耐震診断結果を踏まえた校舎の安全性、通学の許容範囲、校舎改築の可能性を模索し、また、各地域から出された保護者の意向を十分尊重し、島づくり、人づくりを根底に置きながら理想と現実の両面から学校枠を決定します。
- (3) 小学校の統合は、各校のPTA代表の方に児童数の推移や本町の小学校教育の現状について説明し、単位PTAの小学校統合に対するお考えを聞いて回る機会を持つ予定です。
- (4) 上のグラフのように少子化は急速に進みます。子どもたちのために可能な限り早期に統合を進めます。

学校統合は、本町の町づくり、人づくりに直結する大切な問題であり避けて通れない課題です。児童生徒が置かれている現状をふまえて、子どもの将来のために教育の本質に沿った統合のあり方について議論を進めましょう。

(周防大島町教育委員会)

078-2206